

京都市告示第 521号

地方公営企業法第40条の2及び京都市公営企業の業務状況公表に関する条例に基づき、令和7年4月1日から令和7年9月30日までの期間における本市公営企業の業務状況を次のとおり公表します。

令和7年12月8日

京都市長 松 井 孝 治

## 令和7年度前期京都市自動車運送事業業務状況

### 1 事業概況

当期の一日平均旅客数は、349千人となり、前年度同期に比べ9千人（2.6%）の増加となりましたが、令和元年度比では、▲27千人（▲7.0%）の減少となり、コロナ禍前には及びませんでした。

当期旅客収入（税抜）は10,720百万円で、平均乗車単価の改善の効果もあり、前年度同期に比べ367百万円（3.5%）の増加、令和元年度との比較でも、215百万円（2.0%）の増加となり、コロナ禍前の水準を上回りました。

また、お客様に市バス・地下鉄を快適にご利用いただくため、以下の取組を実施しました。

- 観光特急バスの運行（通年の土曜・休日ダイヤ）
- ゴールデンウィークをはじめとした、多客期における市バスの臨時増発の実施
- 京都市バス“おもてなしコンシェルジュ”の活動の充実
- 鉄道駅と主な観光地を結ぶ臨時バス「楽洛ライン」の運行（4月26日、27日、29日、5月3日～6日）
- 春の観光シーズン、ゴールデンウィーク期間中における市バスから地下鉄への無料振替の実施（4月5日、6日、26日、27日、29日、5月3日～6日）
- 永観堂周辺での市バスの臨時経路変更の実施（5月3日～6日）
- 清水道・五条坂（南行）停留所の運用見直し（試行実施）（5月3日～6日）
- 祇園祭に伴う市バスの臨時増発の実施（7月17日、24日）

4～9月 一日平均旅客数(自動車)

(単位:千人)

	元年度 基準改定前	6年度	対元年度増減率 基準改定前 ※	7年度	対元年度増減率 基準改定前 ※	対6年度増減率
4月	413	361	▲12.2%	367	▲10.4%	1.7%
5月	369	348	▲6.1%	359	▲3.2%	3.1%
6月	364	339	▲6.8%	351	▲3.6%	3.4%
7月	362	340	▲7.6%	348	▲5.8%	2.3%
8月	351	319	▲9.8%	327	▲7.4%	2.5%
9月	396	336	▲13.0%	343	▲11.2%	2.1%
4～9月累計	376	340	▲9.4%	349	▲7.0%	2.6%

※ 元年度比は、「定期旅客数の計上方法(収益認識基準)の見直し」による影響を補正しているため、表中のお客様数の減少率とは合いません。

(参考) 運輸成績

〔 令和7年4月 1日から  
令和7年9月30日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	183	183	0	0.0%
営業キロ数 (km)	322.33	323.33	△ 1.00	△ 0.3%
在籍車両数 (両)	810	810	0	0.0%
使用車両数 (両)	127,538 (697)	127,786 (698)	△ 248 (△ 1)	△ 0.2% (△ 0.1%)
走行キロ数 (km)	14,765,227 (80,684)	14,955,564 (81,724)	△ 190,337 (△ 1,040)	△ 1.3% (△ 1.3%)
旅 客 数 (人)	63,843,872 (348,872)	62,277,375 (340,314)	1,566,497 (8,558)	2.5% (2.5%)
旅客収入 (千円)	11,636,542 (63,588)	11,231,523 (61,374)	405,019 (2,214)	3.6% (3.6%)

注 1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものである。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の ( ) 内は、1日平均の数値である。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含む。

## 2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

### (1) 損益計算書

( 令和7年4月 1日から  
令和7年9月30日まで )

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
自動車運送事業費用	10,567,237	自動車運送事業収益	12,607,895
営 業 費 用	10,528,773	営 業 収 益	11,966,261
保 存 費	883,883	運 送 収 益	11,424,908
運 転 費	4,761,001	そ の 他	541,353
管 理 費	3,965,130	営 業 外 収 益	641,634
減 価 償 却 費	918,759	他 会 計 補 助 金	194,213
営 業 外 費 用	38,464	府 補 助 金	8,755
支 払 利 息	22,814	長期前受金戻入	62,794
雑 支 出	15,650	そ の 他	375,872
当 期 純 利 益	2,040,658		
合 計	12,607,895	合 計	12,607,895

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(令和7年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	24,323,732	固 定 負 債	10,991,379
有形固定資産	22,920,772	企 業 債	6,922,254
無形固定資産	78,424	引 当 金	4,069,125
建 設 仮 勘 定	123,536	流 動 負 債	4,011,959
投資その他の資産	1,201,000	企 業 債	1,057,645
流 動 資 産	7,282,457	未 払 金	1,334,168
現 金 預 金	199,151	預 り 金	202,523
未 収 金	1,839,427	前 受 金	1,024,025
貯 蔵 品	45,040	仮 受 金	393,598
貸 付 金	4,600,000	繰 延 収 益	1,556,930
前 払 金	211,460	長 期 前 受 金	1,556,930
仮 払 金	387,379	資 本 金	11,075,549
		資 本 金	11,075,549
		剰 余 金	3,970,372
		資 本 剰 余 金	753,577
		欠 損 金	3,216,795
合 計	31,606,189	合 計	31,606,189

- 備 考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、311億5,103万7,446円です。  
2 長期前受金収益化累計額は、59億5,835万469円です。  
3 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

### 3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

#### (1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期 首 未 償 還 額	当 期 借 入 額	当 期 償 還 額	期 末 未 償 還 額
	千円	千円	千円	千円
建 設 企 業 債	8,155,131	0	1,057,232	7,097,899
特 別 減 収 対 策 企 業 債	882,000	0	0	882,000
合 計	9,037,131	0	1,057,232	7,979,899

## 令和7年度前期京都市高速鉄道事業業務状況

### 1 事業概況

当期の一日平均旅客数は、415千人となり、前年度同期に比べ13千人（3.2%）の増加となり、令和元年度比では、コロナ禍前とほぼ同水準〔▲76人（▲0.8%）〕となりました。

当期旅客収入（税抜）は13,550百万円で、平均乗車単価の改善の効果もあり、前年度同期に比べ463百万円（3.5%）の増加、令和元年度との比較でも、169百万円（1.3%）の増加となり、コロナ禍前の水準を上回ったうえ、前期として過去最高となりました。

また、市バスの混雑対策の一環として、地下鉄をはじめとした鉄道を活かした移動経路の分散の取組を強化するとともに、お客様サービス向上と増収・増客のため、以下の取組を実施しました。

- 春の観光シーズン、ゴールデンウィーク期間中における地下鉄の臨時増発の実施（4月5日、6日、26日、27日、29日、5月3日～6日）
- ゴールデンウィーク期間中における市バスから地下鉄への無料振替の実施（4月26日、27日、29日、5月3日～6日）
- 「地下鉄・バス一日券」の販売強化（新幹線京都駅構内での販売等）（5月3日、4日）
- 祇園祭に伴う地下鉄の臨時増発の実施（7月15日、16日）
- びわ湖大花火大会に伴う臨時増発の実施（8月8日）

4～9月 一日平均旅客数(地下鉄)

(単位:千人)

	元年度 基準改定前	6年度	対元年度増減率 基準改定前 ※	7年度	対元年度増減率 基準改定前 ※	対6年度増減率
4月	421	409	▲2.1%	420	0.4%	2.8%
5月	423	423	▲1.0%	434	1.6%	2.4%
6月	418	415	▲0.6%	428	2.4%	3.1%
7月	415	417	▲3.3%	428	▲1.0%	2.6%
8月	393	374	▲5.9%	390	▲0.8%	4.4%
9月	422	374	▲11.0%	391	▲7.0%	4.3%
4～9月累計	415	402	▲4.0%	415	▲0.8%	3.2%

※ 元年度比は、「定期旅客数の計上方法(収益認識基準)の見直し」による影響を補正しているため、表中の お客様数の減少率とは合いません。

(参考) 運輸成績

〔 令和7年4月 1日から  
令和7年9月30日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	183	183	0	0.0%
営業キロ数 (km)	31.2	31.2	0.0	0.0%
在籍車両数 (両)	222	222	0	0.0%
使用車両数 (両)	43,668	43,966	△ 298	△ 0.7%
	(239)	(240)	△ 1	△ 0.4%
走行キロ数 (km)	10,448,970	10,170,490	278,480	2.7%
	(57,098)	(55,576)	(1,522)	(2.7%)
旅 客 数 (人)	75,963,643	73,577,489	2,386,154	3.2%
	(415,108)	(402,063)	(13,045)	(3.2%)
旅客収入 (千円)	14,854,943	14,344,456	510,487	3.6%
	(81,175)	(78,385)	(2,790)	(3.6%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものである。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の( )内は、1日平均の数値である。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含む。



## 2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

### (1) 損益計算書

( 令和7年4月 1日から  
令和7年9月30日まで )

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
高 速 鉄 道 事 業 費 用	14,010,884	高 速 鉄 道 事 業 収 益	18,466,769
営 業 費 用	12,718,965	営 業 収 益	16,136,193
保 存 費	1,823,209	運 輸 収 益	14,821,076
運 転 費	1,166,482	そ の 他	1,315,117
運 輸 費	2,054,786	営 業 外 収 益	2,317,625
管 理 費	568,325	他 会 計 補 助 金	821,421
減 価 償 却 費	7,106,163	府 補 助 金	7,708
営 業 外 費 用	1,291,919	長 期 前 受 金 戻 入	1,476,753
支 払 利 息	1,290,285	雑 収 益	11,743
雑 支 出	1,634	特 別 利 益	12,951
		固 定 資 産 売 却 益	12,951
当 期 純 利 益	4,455,885		
合 計	18,466,769	合 計	18,466,769

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

## (2) 貸借対照表

(令和7年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	399,669,673	固 定 負 債	283,619,329
有形固定資産	398,666,606	企 業 債	261,370,303
無形固定資産	80,291	他 会 計 借 入 金	17,154,520
建設仮勘定	867,176	府 借 入 金	261,200
投資その他の資産	55,600	引 当 金	4,827,710
		リ ー ス 債 務	4,912
		その他固定負債	684
流 動 資 産	2,966,379	流 動 負 債	59,383,476
現 金 預 金	476,878	企 業 債	24,623,309
未 収 金	2,168,412	他 会 計 借 入 金	2,603,080
貯 蔵 品	2,556	府 借 入 金	329,521
前 払 金	317,710	一 時 借 入 金	26,950,000
仮 払 金	823	未 払 金	2,577,423
繰 延 勘 定	9,708	預 り 金	485,957
企業債発行差金	9,708	前 受 金	1,421,557
		仮 受 金	391,047
		リ ー ス 債 務	1,582
		繰 延 収 益	95,464,657
		長 期 前 受 金	95,464,657
		資 本 金	258,783,977
		資 本 金	258,783,977
		剰余金（欠損金）	△ 294,605,679
		資 本 剰 余 金	8,555,096
		欠 損 金	△ 303,160,775
合 計	402,645,760	合 計	402,645,760

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、3,804億8,091万5,612円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、1,208億5,319万8,305円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

### 3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

#### (1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期 首 未 償 還 額	当 期 借 入 額	当 期 償 還 額	期 末 未 償 還 額
	千円	千円	千円	千円
建 設 企 業 債	98,318,079	0	4,318,809	93,999,270
特 例 債	14,030,933	0	656,466	13,374,467
資本費負担緩和 分 企 業 債	51,805,143	0	1,119,788	50,685,355
資本費平準化債	114,743,080	485,000	186,560	115,041,520
特 別 減 収 対 策 企 業 債	12,893,000	0	0	12,893,000
長 期 借 入 金	21,290,822	0	942,501	20,348,321
合 計	313,081,057	485,000	7,224,124	306,341,933

#### (2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は269億5千万円です。

## 令和7年度前期京都市水道事業業務状況

### 1 事業の概況

#### (1) 概況

当期有収水量は、前年度同期（8,011万立方メートル）に比べ25万立方メートル（0.3パーセント）減少し、7,986万立方メートルとなりました。

当期給水収益は、前年度同期（146億6,159万円）に比べ1,817万円（0.1パーセント）減少し、146億4,342万円となりました。また、当期総収益は、174億1,443万円となり、一方、当期総費用は、156億9,946万円となりました。

建設改良事業について、浄水場では、新山科浄水場導水トンネル築造工事、松ヶ崎浄水場粉末活性炭接触池築造工事等を施工しました。管路では、配水管及び補助配水管の布設及び布設替え（延長約13.5キロメートル）等を施工しました。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
水 道 事 業 費 用	15,699,465	水 道 事 業 収 益	17,414,434
営 業 費 用	14,072,127	営 業 収 益	15,776,636
原 水 費	315,632	給 水 収 益	14,643,420
浄 水 費	2,473,599	他 会 計 負 担 金	27,487
配 水 及 び 給 水 費	2,341,245	そ の 他 営 業 収 益	1,105,729
業 務 費	1,274,548		
総 係 費	687,512	営 業 外 収 益	1,516,051
減 価 償 却 費	6,677,012	受 取 利 息	36,134
資 産 減 耗 費	302,579	長 期 前 受 金 戻 入 益	967,399
		雑 収 益	512,518
		特 別 利 益	121,747
営 業 外 費 用	1,627,338	固 定 資 産 売 却 益	121,747
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	560,081		
雑 支 出	7,544		
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	1,059,713		
当 期 純 利 益	1,714,969		
合 計	17,414,434	合 計	17,414,434

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

## (2) 貸借対照表

(令和7年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	347,179,603	固 定 負 債	148,752,944
有 形 固 定 資 産	338,780,609	企 業 債	139,828,550
無 形 固 定 資 産	1,209,312	P F I 債 務	2,564,702
投資その他の資産	7,189,682	リ ー ス 債 務	651,937
		引 当 金	5,707,755
流 動 資 産	13,466,102	流 動 負 債	17,684,545
現 金 預 金	6,697,366	企 業 債	11,290,715
未 収 金	2,789,733	P F I 債 務	90,348
貯 蔵 品	591,130	リ ー ス 債 務	145,137
保管有価証券	133,780	未 払 金	3,666,166
仮 払 金	6,603	前 受 金	531,780
前 払 金	3,223,647	預 り 金	1,826,619
そ の 他 流 動 資 産	23,843	預 り 有 価 証 券	133,780
		繰 延 収 益	37,638,463
		長 期 前 受 金	37,638,463
		資 本 金	146,463,747
		剰 余 金	10,106,006
		資 本 剰 余 金	984,540
		利 益 剰 余 金	9,121,466
合 計	360,645,705	合 計	360,645,705

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、3,134億5,869万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、587億1,371万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

### 3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

#### (1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和7年9月30日現在)

区 分	期首未償還額	当 期 借 入 額	当 期 償 還 額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建 設 企 業 債	155,554,877	0	4,435,613	151,119,264
合 計	155,554,877	0	4,435,613	151,119,264

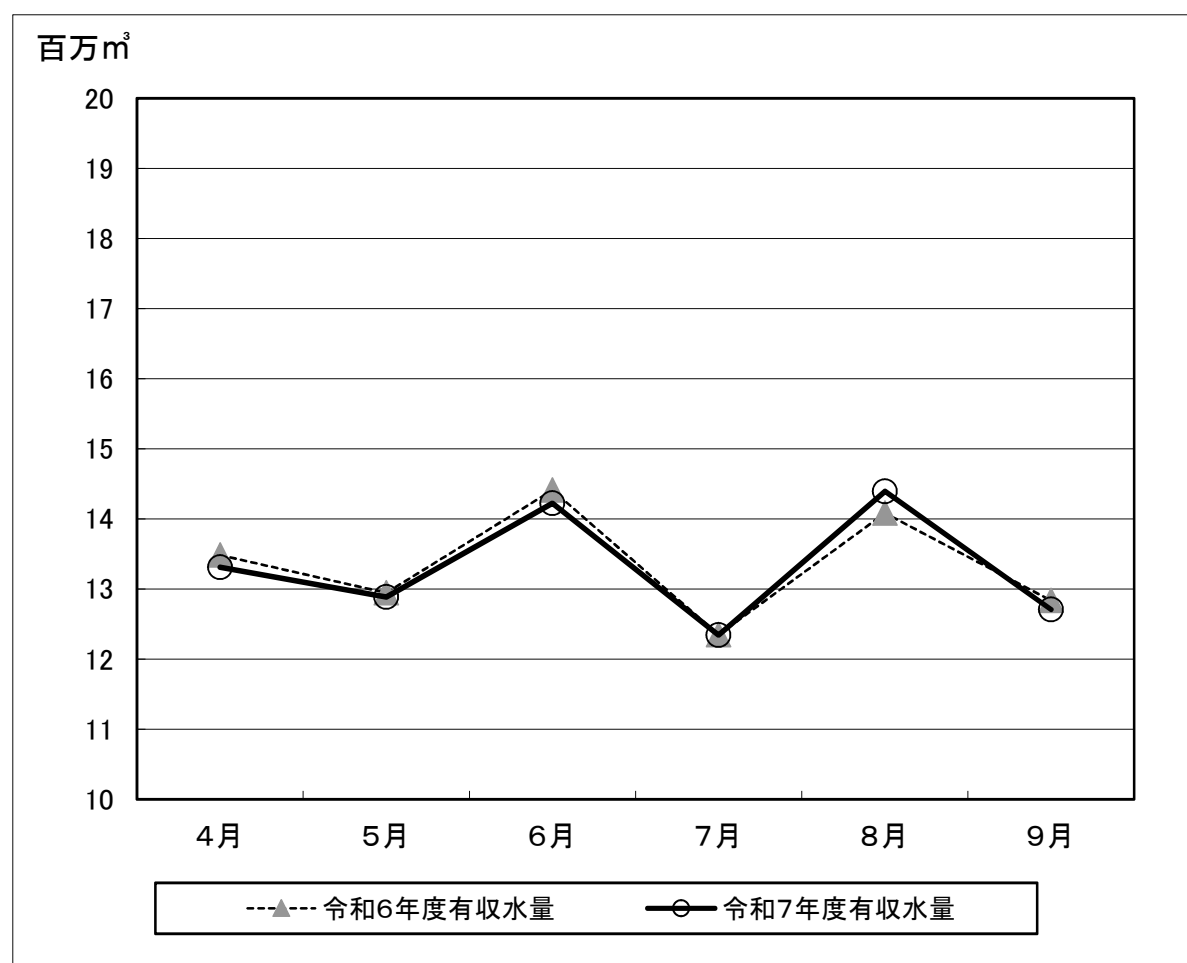
#### (2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収水量

当期における有収水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収水量
令和	m <sup>3</sup>
7年 4月	13,311,300
〃 5月	12,885,684
〃 6月	14,224,197
〃 7月	12,342,797
〃 8月	14,393,679
〃 9月	12,705,906
合 計	79,863,563
1 日 平 均	436,413
前年同期 1 日平均	437,752





## 令和7年度前期京都市公共下水道事業業務状況

### 1 事業の概況

#### (1) 概況

当期有収汚水量は、前年度同期（8,641万立方メートル）に比べ60万立方メートル（0.7パーセント）増加し、8,581万立方メートルとなりました。

当期下水道使用料は、前年度同期（114億6,452万円）に比べ7,344万円（0.6パーセント）減少し、113億9,108万円となりました。

また、当期総収益は、249億6,126万円となり、一方、当期総費用は、247億7,182万円となりました。

建設改良事業について、管きよでは、鳥羽第3導水きよ、烏丸丸太町幹線等の工事を継続実施しています。

終末処理場では、鳥羽水環境保全センター汚泥焼却炉改築更新工事及び伏見水環境保全センター合流系最終ちんでん池設備工事等を継続実施しています。

## 2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

### (1) 損益計算書

(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
公共下水道事業費用	24,771,815	公共下水道事業収益	24,961,256
事業費用	23,045,863	事業収益	21,166,036
下水道維持費	1,893,364	下水道使用料	11,391,078
下水処理費	5,945,861	他会計負担金	9,485,731
業務費	693,213	その他事業収益	289,227
水洗便所普及 対策費	76,975	事業外収益	3,795,220
総係費	446,058	受取利息	35,953
減価償却費	13,633,733	他会計負担金	12,159
資産減耗費	356,659	長期前受金 戻入益	3,635,450
事業外費用	1,725,952	雑収益	111,658
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,020,211		
雑支出	7,454		
消費税及び 地方消費税	698,287		
当期純利益	189,441		
合 計	24,961,256	合 計	24,961,256

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

## (2) 貸借対照表

(令和7年9月30日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	633,652,098	固 定 負 債	226,073,649
有形固定資産	625,771,294	企 業 債	216,336,593
無形固定資産	5,398,663	企 業 債 償 還 金	3,942,807
投 資 資 産		積 立 金	
その他の資産	2,482,141	リ ー ス 債 務	225,566
流 動 資 産	20,197,759	P F I 債 務	2,564,702
現 金 預 金	15,947,111	引 当 金	3,003,981
未 収 金	1,961,601	流 動 負 債	16,187,013
貯 蔵 品	15,515	企 業 債	10,269,511
仮 払 金	4,734	企 業 債 償 還 金	160,000
前 払 金	2,268,798	積 立 金	
		リ ー ス 債 務	64,144
		P F I 債 務	90,348
		未 払 金	5,280,020
		前 受 金	247,949
		預 り 金	75,041
		繰 延 収 益	145,553,719
		長 期 前 受 金	145,553,719
		資 本 金	247,441,662
		剰 余 金	18,593,814
		資 本 剰 余 金	8,260,192
		利 益 剰 余 金	10,333,622
合 計	653,849,857	合 計	653,849,857

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、8,334億4,294万円です。

2 長期前受金の収益化累計額は、2,340億6,026万円です。

3 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

### 3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

#### (1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(令和7年9月30日現在)

区 分	期首未償還額	当 期 借 入 額	当 期 償 還 額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建 設 企 業 債	222,146,641	0	6,597,147	215,549,494
資 本 費 平 準 化 債	15,173,484	0	14,067	15,159,417
合 計	237,320,125	0	6,611,214	230,708,911

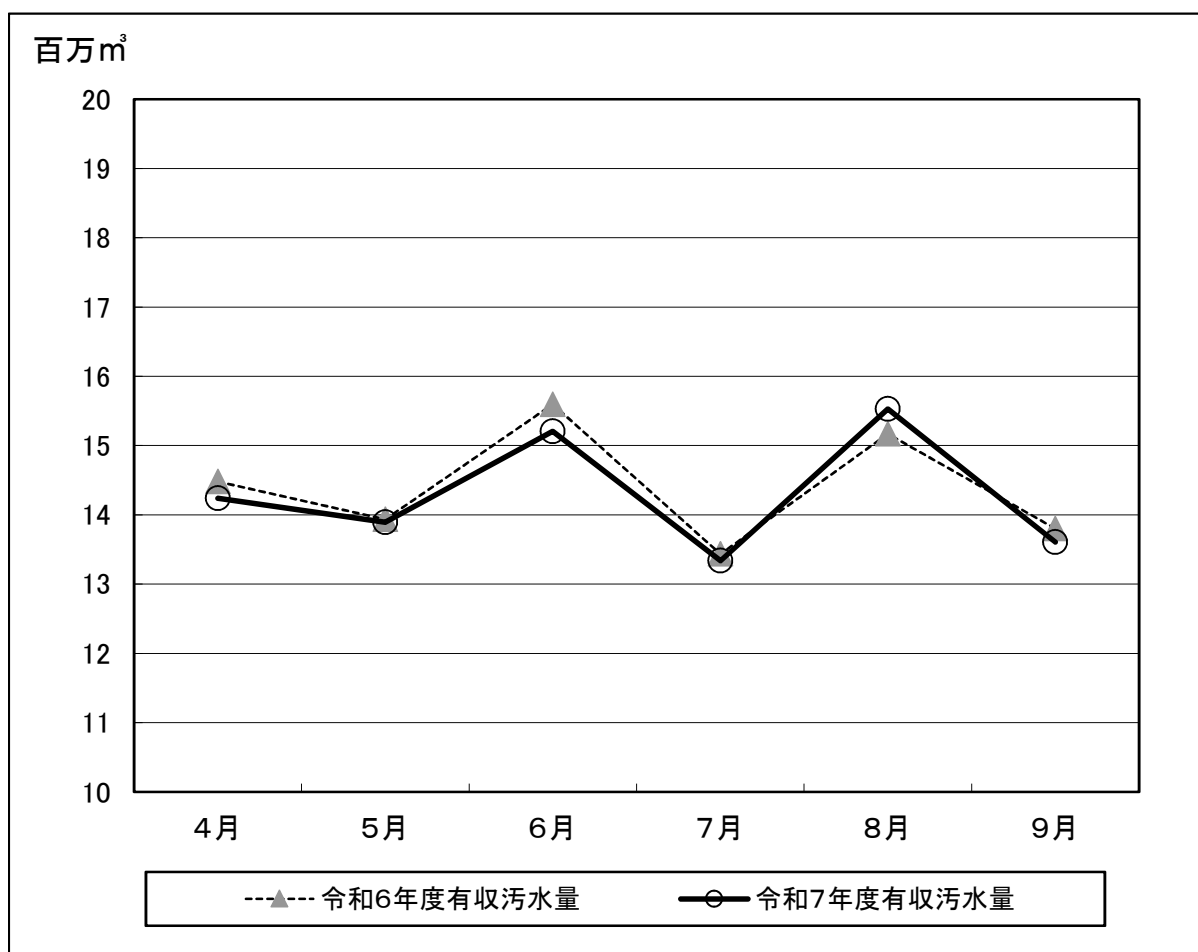
#### (2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収汚水量

当期における有収汚水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収汚水量
令和	m <sup>3</sup>
7年 4月	14,241,664
〃 5月	13,892,174
〃 6月	15,205,358
〃 7月	13,336,551
〃 8月	15,528,378
〃 9月	13,606,212
合 計	85,810,337
1 日 平 均	468,909
前年同期 1 日平均	472,193



(行財政局総務部総務課)